

主催 北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会

# 東京

## 緊急集会 ウクライナ侵攻で 北朝鮮人権解放を問う!!

ロシア軍によるウクライナ侵攻で明確なのは、ロシア軍の侵略で民間施設が破壊され、ウクライナ国民の命が奪われている事実だ。しかし、大陸を隔てた北朝鮮では目に見えない悲劇が止まない。

ミサイル・核開発路線を邁進する独裁政治によって、国民が飢餓と人権弾圧に苦しんでいる。今こそ、北朝鮮の民衆救済に立ち上がる時だ!! 北朝鮮人権解放の道をデイリーNKジャパン編集長の高英起氏と、脱北帰国者の木下公勝氏に聞きます。

### 日時

2022年 (予約不要・参加無料)

4月30日 日 13:00-16:30 (12:30開場)

人権ライブラリー多目的ホール 東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F  
電話番号 03-5777-1919 最寄り駅: JR山手線・京浜東北線浜松町駅南口から徒歩8分。  
都営地下鉄三田線芝公園駅A3出口徒歩4分。同大江戸線・浅草線大門駅 A3出口徒歩5分。

### 第1部

13:10~14:20 (質疑応答20分)

### 「金正恩体制10年から見えてきた最大の弱点」

デイリーNKジャパン編集長 高英起さん

《プロフィール》1966年(昭和41年)7月、大阪府生まれ。在日朝鮮人2世のジャーナリスト。デイリーNKジャパン編集長。関西大学経済学部卒。1993年(平成5年)、故李英和氏と共に「救え!北朝鮮の民衆/緊急行動ネットワーク (RENK)」結成。1998年、延辺大学留学。2010年、北朝鮮情報専門サイト「デイリーNK」の東京支局長に就任。2014年に独立し『デイリーNKジャパン』を立ち上げ、編集長として北朝鮮情勢を多角的に発信中。映画や大衆音楽など北朝鮮の芸術文化は高く評価。著書は『コッチェビよ、脱北の河を渡れ—中朝国境滞在記—』(新潮社)、『金正恩 核を持つお坊ちゃん、その素顔』(宝島社)。



### 第2部

14:50~16:00 (質疑応答20分)

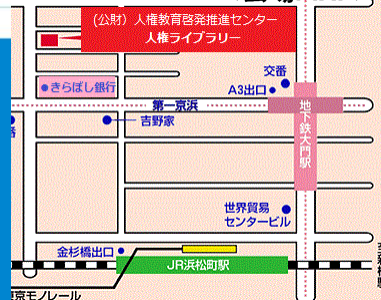
### 「金正恩政権を崩壊させる近道は何か」

世界脱北民連帯日本支部長・本会理事 木下公勝さん

《プロフィール》1945年(昭和20年)2月、石川県出身。世界脱北民連帯日本支部長、北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会理事。1960年(昭和35年)、加賀市立錦城高1年時に両親ら家族7人で帰国事業により北朝鮮に帰国。咸鏡北道に住み、炭鉱で鉱夫や旋盤工を務めながら、平壤(ピョンヤン)から追放されてきた学者や芸術家らと親交を結んだ。後に社会安全部所属の作業員となり、政治犯収容所の解体工事などに従事。両親の墓を無残につぶす北朝鮮の非道なやり方に我慢できず2004年(平成16年)に中国へ脱北。2007年(平成19年)5月、日本に帰国。著書『北の喜怒哀楽45年間を北朝鮮で暮らして』(高木書房)。



<会場MAP>



北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会 事務局

〒102-0093 東京都千代田区永田町1-5-7-203

TEL/FAX:072-990-2887

E-Mail: kalmegi@gmail.com

携帯:090-5344-3070 (佐伯)

お問い合わせ